

【対象】

教職課程（小・中）の登録者のみ

介護等体験説明会

介護等体験の内容について

計7日間

	特別支援学校	社会福祉施設
体験期間	2日間	5日間
体験内容	児童・生徒とのふれあい	障がい者・高齢者の介助・介護
申込先	<u>原則、帰省先の都道府県</u>	
	例外	
	宮城、埼玉、千葉、東京、神奈川、大阪が帰省先⇒「京都」で申込み	/
体験費用	不要	マニュアルノート2ページ参照
その他	保険「学研災」、「学研賠」への加入が必要（科目等履修生のみ）	

介護等体験の申込先は、やむを得ない事情で帰省先がない方は京都府で申込むことができます（京都府出身者が優先）。

例）親が海外に住んでいて帰省先がない 等

介護等体験「申込～事前指導～体験」までの流れについて

時期		内容
2年次	9月以降	免許資格課程センター事務室の電話番号を登録する
		「特別ニーズ教育論／特別支援と福祉の教育」を科目登録し、修得する ※未修得の場合のみ
		【必修】介護等体験説明会へ出席する
		介護等体験の申し込みをする【締切：10/4（金）】
		麻疹の免疫の有無を確認できる書類を提出する【締切：10/4（金）】
	11月	【必修】介護等体験事前指導1回目を受講する
1月	麻疹の免疫の有無を確認できる書類を提出する【締切：1/10（金）】 ※10月4日までに証明できなかった場合	

介護等体験「申込～事前指導～体験」までの流れについて

時期		内容
3 年 次	4月 以降	大学の定期健康診断を受診する
		【必修】介護等体験事前指導2回目を受講する
		事前指導レポートを提出する【締切：全2回受講後】
		健康診断証明書を提出する【締切：4/24（木）】 ※大学へ提出が必要な場合
		決定通知・介護等体験証明書用紙を受け取る （体験先・体験期間の決定）
		詳細書類を受け取る（介護等体験を受けるにあたっての注意事項等）

介護等体験「申込～事前指導～体験」までの流れについて

時期		内容
3 年 次	5月 以降	追加検査を受診する ※受診が必要な場合
		欠席届を発行し提出する ※体験までの授業時に提出すること
		介護等体験・体験先について自己学習をする
		介護等体験 (特別支援学校：2日間、社会福祉施設：5日間)
		介護等体験証明書・事後レポートを提出する

介護等体験の申込手続きについて

<提出締切日>

10/4（金）※厳守※

<提出場所>

主たる校地の免許資格課程センター事務室

<提出書類>

- ① 介護等体験申込書
- ② 都道府県別書類（社会福祉施設用申込書）
- ③ 介護等体験納入済証

介護等体験費の納付方法について

証明書自動発行機で「介護等体験費」を納入し、納入済証を免許資格課程センター事務室へ提出してください。

(※新紙幣、新500円硬貨の使用不可。体験先によって費用は異なります。体験費用はマニュアルノートの2ページで確認してください。)

◆購入方法

- (1) 学生証を証明書自動発行機にかざす
- (2) パスワード入力
- (3) 介護等体験費を納入

手数料納入

→

免許資格関連

→

介護等体験費

→

金額選択

【要注意】介護等体験費の納付方法について

※神奈川県が帰省先の方は要注意！！

帰省先が神奈川県の方は、証明書自動発行機で介護等体験費の納入ができません。免許資格課程センター事務室で必要書類を受け取って、以下の窓口で手続きを行ってください。

なお、納入はキャッシュレス決済になります。

- ・今出川校地：資金課（致遠館1階）
- ・京田辺校地：総務課（嗣業館2階）

※開室時間 9:00～11:30、12:30～17:00まで

体験時期・日時・体験先、取消について

<体験時期・日時・体験先について>

マニュアルノートの5ページを確認してください。

<取消について>

マニュアルノートの5ページを確認してください。

申込後の取消は一切認められません。個人的な都合で体験を取り消した場合、翌年度以降に体験に行くことができなくなる場合があります。現時点で教職を取得しようかどうか迷っている場合や、クラブ・サークルの行事等の都合で3年次で介護等体験に行けないことが分かっている場合は、無理に申し込む必要はありません。（4年次で体験に行くこともできます。）ただし、教育実習と合わせて複数回授業を欠席しなければならない場合があり、万一体験当日に体調不良になった場合に、その年度で体験を終えられなくなる可能性もあります。

介護等体験参加の条件【麻疹の免疫有無】について

マニュアルノートの6ページを確認してください。

全員、必ず、麻疹の免疫を有することを確認できる書類を提出してください。

麻疹の免疫を有することを確認できる書類を提出していない場合、介護等体験を行うことができません。

- (1) 提出締切日：**10/4（金）【厳守】**
 - (2) 提出場所：主たる校地の免許資格課程センター事務室
 - (3) 提出書類：麻疹の免疫が確認できる書類と学生証のコピー
- ※上記の他、学生証、母子手帳（原本）も持参してください。

手続きの詳細は[説明会・手続き関連 | 同志社大学 免許資格課程センター](#)で公開しています。

介護等体験参加の条件【条件科目】について

マニュアルノートの6ページを確認してください。

条件科目の単位が修得できていない場合、
申込手続きをしたとしても介護等体験へ
参加することができません。

◆条件科目

2019年度以降生 「特別ニーズ教育論」

2018年度以前生 「特別支援と福祉の教育」

◆履修時期

介護等体験を行う前年度末まで

介護等体験参加の条件【健康診断】について

マニュアルノートの7ページを確認してください。

健康診断を受診していない方は、介護等体験へ参加することができません。

【在学生】

- ・ 大学で健康診断を受診しなかった場合、費用は自己負担で、学外の病院、保健所等で受診が必要です。

【科目等履修生】

- ・ 学外の病院、保健所等で受診してください。

病院、保健所等で受診する場合の検査項目

①胸部X線 ②身長 ③体重 ④尿検査

健康診断証明書の提出について

体験先によっては健康診断証明書の提出が必要です。
詳しくはマニュアルノートの8ページを確認してください。

1. 大学から特別支援学校・社会福祉施設へ提出する方法
(学生 → 大学 → 学校・施設)
【提出締切日：4/24 (木)】
2. 個人が直接持参・送付する方法
(学生 → 学校・施設)

健康診断証明書の提出について

1. 大学から特別支援学校・社会福祉施設へ提出する方法

以下の表に該当する体験先は、健康診断証明書の提出が必要です。

①特別支援学校での体験を以下の都道府県で申し込んでいる場合	提出枚数
秋田県※、富山県、福井県、滋賀県、奈良県※、島根県、岡山県、山口県、愛媛県、福岡県、佐賀県	1通
②社会福祉施設での体験を以下の都道府県で申し込んでいる場合	提出枚数
秋田県※、岩手県、宮城県、奈良県※、和歌山県、広島県、香川県、長崎県	1通

※秋田県、奈良県の場合、①②のいずれか1通はコピーの提出可

2. 個人が直接持参・送付する方法

健康診断証明書を体験日当日や、事前に送付する必要がある体験先があります。

また、追加検査結果書等の提出を求められることもあります。

対象学生には体験先の決定後に配布する書類等で案内します。

健康診断証明書提出の注意事項について

- 介護等体験マニュアルノートを必ず持参してください。
⇒提出時、ノートに受領印を押印します。
- 証明書の右上に鉛筆で都道府県名を記入して提出してください。
- 自身の控えとして、提出前にコピーを取ってください。
(もう一方の体験先に写しを提出することがあります)
- 健康診断証明書の発行には、申込みから**発行までに約3日**要します。
- 追加検査を受診した場合、申込みから**発行までに約1週間**かかります。

決定通知・詳細書類について

マニュアルノートの9～10ページを確認してください。

- ・体験先・体験日が決定次第、DUETによりメッセージをお送りします。確認いただき免許資格課程センター事務室へ決定通知、詳細書類を受け取りに来てください。
- ・詳細書類には事前連絡や追加検査の有無など重要な連絡が記載されています。内容をしっかり確認してください。追加検査が必要な場合、大学保健センターでの手続きが必要です。

※DUETは定期的に確認するようにしてください。メッセージの確認が遅くなると、その後の手続きに大きな支障をきたします。

介護等体験証明書・介護等体験事後レポートについて

マニュアルノートの11ページを確認してください。

介護等体験証明書・介護等体験事後レポートの提出が無い場合は、免許状申請ができません。

なお、介護等体験証明書の再発行はできません。

紛失には十分気を付けてください。

(紛失した場合、介護等体験にもう一度行っていただく必要があります。)

介護等体験参加に伴う欠席届について

マニュアルノートの12ページを確認してください。

介護等体験と授業が重複し授業を欠席する場合もある
と思います。欠席届は必ず**体験開始前までに科目担当
教員に直接提出してください。**

体験前の注意事項について

マニュアルノートの13ページを確認してください。

1. 学校・施設に日程等の変更を直接申し出ない

体験の日程、体験先は教育委員会、社会福祉協議会を通じて調整しています。
個人的な交渉は絶対にしないでください。

2. 忘れ物をしない

詳細書類をしっかりと確認してください。

3. 新型コロナウイルス感染症への対応について

大学からの健康観察だけでなく、感染状況により体験先から追加検査等
(PCR検査や待機要請等)を求められることがあります。体験先の指示に従ってください。

4. 台風など自然災害への対応について

警報等が発令された場合、自然災害が発生した場合、体験実施については
必ず体験先に確認し指示に従ってください。

体験時の注意事項について

マニュアルノートの14ページを確認してください。

1. 学校・施設の方針、先生・職員の方の指示に従う
2. 遅刻・欠席をしない
3. 服装（社会人に準ずる）、態度に注意する
4. 事故・病気になった場合について
速やかに体験先と免許資格課程センター事務室に連絡をしてください。
5. 体験中は、携帯電話の使用、喫煙は自粛してください
6. 介護等体験で知り得た情報は一切口外しないでください

介護等体験 動画視聴

実りある5日間へ
～社会福祉施設での介護等体験～

全員
必ず視聴

https://doshishaacjp-my.sharepoint.com/:v/g/personal/ji-menky_mail_doshisha_ac_jp/EXLZJVV3R3tPgFSS868_9sABENOjKzSXISy6RbItIfDXpw?nav=eyJyZWZlcnJhbEluZm8iOmsicmVmZXJyYWxBcHAIoiJPbmVEcmI2ZUZvckJlc2luZXNzIiwicmVmZXJyYWxBcHBQbGF0Zm9ybSI6IldlYiIsInJlZmVycmFsTW9kZSI6InZpZXciLCJyZWZlcnJhbFZpZXciOiJNeUZpbGVzTGlua0NvcHkifX0&e=dHSfew

↑↑上記URLをクリックしてください↑↑

動画の視聴パスワードは、「Doshisha-kaigo2024」

企画：社会福祉法人東京都社会福祉協議会
東京ボランティア・市民活動センター

この動画視聴により、介護等体験への理解を深め、
取り組み方、臨む姿勢の参考にしてください。

【必修】教育実習希望者説明会

開催時期：2025年3月下旬

対象者：2025年度に教育実習に行く予定で、教育実習の
「**依頼条件**」を満たした方のみ。

<教育実習の「依頼条件」について>

通常2年次終了時まで以下 conditions を満たさなければならない。

※詳細は「免許・資格関係 履修要項」で確認してください。

- ① 課程登録手続きを行っていること
- ② 「指定の科目」から3科目6単位以上修得していること
- ③ 麻疹の免疫を有することが確認できる書類を提出していること
- ④ 「教育実習希望者説明会」に出席し、レポートを提出していること